



宮島 産地 留學 細工

広島県「宮島細工」の魅力に迫る2泊3日の産地体験ツアー

日程

2026

2月27日(金)

- 3月1日(日)

場所

宮島伝統産業会館 (広島県廿日市市宮島町1165-9)

対象

学生(全学年)・社会人

参加費

無料

※旅費全額支給(支給規程あり)

※旅費は規程に基づき、最も経済的なルート・運賃・宿泊費で支給いたします。

定員

6名程度

応募締切

2/9(月)

インターンシップの
詳細・申込はこちら



宮島細工とは

宮島で作られる伝統的な木工品。神社や寺社建設に携わる宮大工や指物師らが各地から招かれたことや、周辺の豊富な森林資源を背景に発展し、現在では主に杓子・ろくろ細工・宮島彫の3つに大別される。宮島杓子は寛政年間に僧侶・誓真が琵琶を模して考案したのが始まりで、優れた品質が評判となり、現在も宮島を代表する土産品である。宮島ろくろ細工は江戸時代末期に小田権六が伝え、木目や木肌を生かした丸盆や茶托などを作る技術である。宮島彫は江戸時代後期に甲州の彫刻師から伝わった技法で、盆や衝立などに写実的な彫刻を施し、浮かし彫りや沈め彫りで木材の美しさを引き出すものである。



お問い合わせはLINEでも可能です!
ID:@kogeï 募集中のインターンはこちら▶



お問い合わせ: 本インターンシップについてご不明点があれば、
ニッポン手仕事図鑑(担当 堀山)までお問い合わせください。
TEL / 03-6805-3095 Email / intern@nippon-teshigoto.jp
LINE 公式アカウント / @kogeï
運営: ニッポン手仕事図鑑 ※本事業の受託事業者です。
主催: 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
『学生等に対する伝統的工芸品教育事業 次世代開拓サポート』

